

IoT 通信プラットフォーム 「SORACOM」

株式会社ソラコム | SORACOM, INC. (東京)

<https://soracom.jp/>

1. 会社概要

会社名	株式会社ソラコム SORACOM, INC.	COMPANY INFORMATION
代表取締役社長	玉川憲 Ken Tamagawa	
資本金	37 億 2755 万 4044 円 (資本準備金含む)	
所在地	本社 : 〒158-0094 東京都世田谷区玉川四丁目 5 番 6 号 尾嶋ビル 3F 赤坂オフィス : 〒107-0052 東京都港区赤坂 1 丁目 9 番 13 号 三会堂ビル 8F ・パロアルト : Soracom Global, Inc. ・コペンハーゲン : Soracom DK ApS ・シンガポール : SORACOM INTERNATIONAL, PTE. LTD.	

2. サービスの概要



IoT通信プラットフォームSORACOMとは

IoT (Internet of Things) に必要な通信には、接続方法、セキュリティ、契約の柔軟性等の課題があります。IoT通信プラットフォームSORACOMは、それらの課題を解決し、2015年9月にサービス提供開始した、IoTに不可欠な通信を、誰でも、簡易に、セキュアに、リーズナブルに利用することができる通信プラットフォームです。IoT通信サービス「SORACOM Air for セルラー」なら、個人も企業も1枚から利用可能で、通信をWebコンソールもしくはAPIからプログラマブルに、ユーザー自身が、操作することができます。

SORACOM Air for セルラー

Webコンソールで回線管理ができる

ナノ・マイクロ・標準の3種類
データ通信のみ/SMS対応(合計3種類)

契約事務手数料	954円/回線(SIM)+送料 * Amazon.co.jpの場合 送料込み1,313円
1回線毎の基本料金	使用開始前:5円/1日 使用開始後:10円/1日
データ通信料金	利用容量の従量課金(1MBあたり50.2円~) 用途に合わせた4つの速度プラン、「遅い速度・アップロード・夜間」が安い
SMS機能	1SIMあたり5円/1日、3円/1通

*日本向け Air SIMのみです

- 簡単にセルラー通信を利用**
 デバイスにSIMを挿すだけで手軽に始められるどなたでも、1枚から、1日から利用でき、すぐにつながる3G/LTEのセルラー通信網を利用
- IoTに特化した料金体系**
 少ない初期費用と基本料金でご利用いただけ、データ通信料金は、4つの速度毎の従量課金でリーズナブル
- 通信を自分でコントロール**
 WebコンソールもしくはAPIでプログラマブルに操作。ユーザーが自分で通信を開始、休止、解約、速度変更可能

3. サービス立上げの目的

IoT 通信をもっと手軽に使いやすくお客様に提供することで、より多くの企業や個人に IoT をご活用いただけるようになります。

4. 問題、課題、課題解決のための施策

クラウド、デバイス、機械学習などの周辺技術の成熟と導入コストの低減により、IoT はどなたでも活用をはじめられるようになってきています。しかし、IoT に不可欠な、インターネットとモノをつなぐための「通信」は、初期費用や固定契約など IoT 用途で気軽に「試せる」方法が足りませんでした。

「SORACOM」は、「リーズナブルに誰でもはじめられる」、「クラウドと直結し、セキュアで迅速なシステム構築・運用ができる」IoT 通信プラットフォームです。

5. サービスの概要

1) サービス説明

IoT 通信プラットフォーム「SORACOM」は、IoT 通信とクラウドを融合した新しいプラットフォームです。

※以下数値は、2017年3月現在



SORACOMの仕組みと、サービス



インターフェース	Web インターフェース User Console	API Web API, Sandbox	ライブラリ&SDKs CLI, Ruby, Swift	
アプリケーション連携	データ転送連携 SORACOM Beam	クラウドサービスアダプタ SORACOM Funnel	認証サービス SORACOM Explorer	
ネットワーク	プライベート接続 SORACOM Canal	専用線接続 SORACOM Direct	仮想専用線 SORACOM Door	プライベート LAN 接続 SORACOM Gate
データ通信	IoT 向けデータ通信 SORACOM Air			
	SORACOM のグローバルなインフラ 120 以上の国・地域で利用可能			

セルラー通信とクラウドを融合

IoTプラットフォームSORACOMは、セルラー通信（国内ではNTTドコモの通信網）と、クラウド（AWS）を活用したクラウドネイティブなバーチャルキャリアです。通常ハードウェアで構築されるネットワークシステムをクラウド上にソフトウェアで実装したことで、リーズナブルな価格、柔軟な契約、操作可能なユーザーインターフェースを実現しています。通信網に付加価値を付けてお客様に提供しています。

迅速なIoT活用を可能にする9サービス

SORACOMでは、モバイル通信サービス「SORACOM Air」の他に、WebコンソールやAPIによる回線管理インターフェースや、クラウド側でアプリケーション連携・セキュアなネットワークをサポートする9つのサービスを展開しています。

2) サービスの内容

IoT データ通信サービス「SORACOM Air for セルラー」は、2015 年 9 月に開始したサービスで、データ通信 SIM カードを用い、スマートフォンと同じセルラー通信を、1 枚～、1 日～、IoT/M2M 用途に最適化されたリーズナブルな料金プランで、IoT 通信を使いやすく提供します。お客様は、通販で SIM を必要なときに必要な枚数調達し、Web コンソールによりご自身で通信の開始、解約など一括管理・操作いただけます。

また、暗号化などデータ転送を支援する「SORACOM Beam」、閉域網によるセキュアなプライベートネットワーク接続を支援する「SORACOM Canal」、クラウド連携を容易にする「SORACOM Funnel」などのサービスも提供しており、お客様のスピーディでセキュアな IoT/M2M システム構築を支援します。

3) アプリケーションサービス

◆ 「SORACOM Beam」 データ転送支援

デバイスに負荷のかかるデータの暗号化、プロトコル変換や、ルーティング設定などをクラウド側で肩代わりし、セキュアでスムーズなデータ転送を実現します。

◆ 「SORACOM Funnel」 クラウドリソースアダプタ

クラウドサービスの認証を SORACOM で肩代わりし、クラウドサービスに直接データを送信します。Amazon Kinesis、Amazon Kinesis Firehose に対応。

4) ネットワークサービス

◆ 「SORACOM Direct」 専用線接続

クラウド上の SORACOM とクラウド・オンプレミス・データセンターなどのお客様システムを専用線により閉域網接続できます。

6. サービスの効果と成功のポイント

1) 効果

2015 年 9 月 30 日のサービス提供を開始してからのお客様の数は 5,000 を超え、製造業や流通業など様々な業界にわたり、大企業だけではなく、中小中堅企業、ベンチャー企業など企業規模を問わず「SORACOM」をご利用いただいています。

2017年3月現在、5,000を超えるお客様にご利用いただいています。



2) 成功のポイント

SORACOMによって実現できるビジネスモデル

製品・サービスを提供するお客様は、「SORACOM」の通信を製品・サービスに組み込んで、自由に値付けしてご提供いただけます。少ない初期投資と、IoTに特化した料金プランでコストも抑えることができることは、導入の障壁を下げると共に、サービスに組み込んで提供する場合の持続的なサービス運営につながります。

 <p>十勝バス様 路線バスの位置情報取得と、ロケーション管理システムに連携 少ない運用コストで、バスのナビアプリ提供、バス利用率を向上</p> <p>車・建機・移動体</p>	 <p>株式会社ケイズデザインラボ タブレットから加工機のディスプレイをリモート監視・操作を可能に ものづくり試作のための切削加工機のリモートアクセス機能を提供</p> <p>機器・装置</p>
 <p>株式会社ニコン・トリンブル 建設機械のセンシングデータ送信にSORACOMを利用 IoT x 建設機械で建設現場の生産性向上オンライン施工管理を実現</p> <p>車・建機・移動体</p>	 <p>SAFECAST様 (NPO) 環境センシングデータをゲートウェイ経由で取得 NPOが放射線センサー設置、取得データをオープンマップ化</p> <p>学校・公共</p>
 <p>リクルートライフスタイル様 POS端末の通信に活用 0円でカンタンに使えるPOSレジアプリ「Airレジ」の通信に活用</p> <p>モバイル回線 業務端末</p>	 <p>北良株式会社 医療機器の電源OFFを検知しアラート 在宅患者の安否確認システム 災害時には避難患者の位置情報も</p> <p>医療・介護</p>

更なる事例はこちらから https://soracom.jp/case_studies/

7. 苦労したこと

IoTシステムは専門分野の組み合わせで、導入の難易度が高いシステムです。ソラコムでは、パートナーエコシステム「SORACOM パートナースペース」により、IoTシステム構築に必要なデバイス、ソリューション、ネットワーク、インテグレーションを提供する企業のパートナーネットワークを運営し、すでに270社が参加。お客様はIoTシステム実績のある企業に相談可能です。



8. ユーザー様の声

1) 十勝バス(株)様

十勝バス(株)が利用するリアルタイムバスロケーションサービスにおいて、SORACOMのSIMカードをご利用いただいたことで、月々の通信にかかる費用が以前の1/10程度になったと伺っています。

2) Japan Taxi (株)様

タクシー後部座席の広告用サイネージにSORACOMのSIMカードをご利用頂いています。ここでは、以前はタクシー運転手がSDカードなどで差し換えていた広告コンテンツ配信をSORACOMのAPIを利用し、プログラムで自動化。日中にバージョン管理を行い、深夜のSORACOMの通信コストの安い時間帯に最新の広告コンテンツを配信しています。

3) 東急プラザ様

会員にポイント付与するキャンペーン端末にSORACOMのSIMカードをご利用いただきました。閉域網接続サービスSORACOM Canalをご利用いただき、SIMカードを用いて、セキュアに業務システムとの連携にご利用頂いています。

4) 更なる事例

https://soracom.jp/case_studies/

9. 今後の展望

1) 機能拡充

SORACOM はソフトウェアサービスであり、お客様の要望を聞きながら、IoT システム構築に必要と思われる機能を拡充、随時機能追加していきます。2015 年 9 月のサービス開始から、すでに 9 つの新サービス、30 回以上の新機能追加を行っています。

2) ビジネス展開

「SORACOM Air for セルラー」はすでにグローバル対応版を提供開始しており、それぞれの国の通信キャリアとの契約なしに、SORACOM の 1 枚の SIM カードで、120 の国と地域でご利用いただけます。また、コネクティビティの種類として、セルラーにつづき、LoRaWAN にも「SORACOM」プラットフォームが対応しました。

